戰局は北阿近東へ

英本土≅亦脅威加重

ヘルリン特電【十七日 ーマニャ軍に勤しューゴ

羅軍行に進駐說

新四閣成立

獨の軍門に降る

#世紀 四年休戦

武勳今ぞ輝やく 第卅四回論功行賞發表

盤買二百卅三名の餘榮

皇軍の進撃快速

浙東地區の敗敵撃碎

(〇〇基地十八日同盟) 中支衛 常徳を連爆

盤に遭つて演走した

米の大増税案

一十八日の定然問題は一十八日の定然問題は一十八日の定然問題に開記した一般所能問題により、一次に大きない。一次に大きない。一次に大きない。

を得な言葉明した

げ同十一時散會した。

諸暨地區急襲

陸鷲、汕頭新作戰心呼應

 農 民

第二番 コルシュウル・ミルエ

第一回配本

(水野亮譯)

全十六

世界小説界の

王座

高原町 高原町 同山川 邦夫 同山川 邦夫 同山川 邦夫 同山川 邦夫 同山州 東京 高原町 日本田 金男 金原町 大夫 伊慶 楽雄 人夫 伊慶 楽雄

、東京に招集の管中央

第二世 報 中 で 別 (上) 第三常 知 (上) 第三常 知 (上) 第二常 知 (上) 1 (L) 1 (L)

の結果、改組に供よ のお果、改組に供よ のお果、改組に供よ 原作年十二月開催の園 作年十二月開催の園 作年十二月開催の園 がたおいて四月と一 かたが、大政報観會 かんたが、大政報観會 かんなつてみだとこ

內容見本進呈

武者小路實 旣刊 篤集

新刊

で表と共にWの情名を保 に表と共にWの情名を保

閣議

まで各所職代表三名 が決定したので、改め で、なめ で、なめ

第五回配本(第五卷) 白樺叢書 、来る五月中に之を

作することに決め

事き下ろし長篇小説 西大剣上製三五○頁 で と 子著

ひ全鮮十二道より二十九名の代表學童を墓職的でに選択して、橿原神宮、伊勢皇大神宮、ひの皇道中島を打樹てる上に、全て動けて電話されたなられたはいまでもありません。京城府及ではらひ、敢へてこの催しを計畫する所以もまたことあることはいまでもありません。京城府及ではらひ、敢へてこの催しを計畫する所以もまたことあることはいまでもありません。京城府及とは「敬神崇祖の念でありまして、この精神を我が半島の第一國民に體得させることとは、明今年またことに第二回の計畫を樹てるに至りました。中子歌を女、我が皇國精神の基底を至するの第一回を触し、東いの計畫を樹でるに至りました。「全鮮學童代表聖地參拜」は本世が昭和十四年に『京日小學生新聞』創刊一周年記念として「全鮮學童代表聖地參拜」は本世が昭和十四年に『京日小學生新聞』創刊一周年記念として「全鮮學童代表聖地參拜」は本世が昭和十四年に『京日小學生新聞』創刊一周年記念として「

宙著 億二・00 平1四 大江 賢次著 億一・人〇 〒1四 好評增刷出來 (內容見本進呈)

國臣民た

張赫

第者は、「母性愛憎」の十字略に立つて とする。 望の

全鮮學童代表聖地察

整著 價一八〇 千一四

続者 賃一·八〇 〒一四 る。名作「青春」の作者が凱弥賞した奥子、明一人と心にきめたを見事に創造した奥子、明本の生きかたを見事に創造した奥子、明 典子の生きかた

催

京

社

五月五日 四月二十四日

午後二時 五

分京城驛着

靖國

٤

午後三時五十分京城驛發

武者小路實篤著 樹 と 異 實 -・八O ようとする。
時と展實とは果して相容れ

離にしたいと思ふのは作者の人情であ 【作者の言葉】 主人公を出來るだけ幸

者 お 刊 B 大 外 著音協奏本 新 刊 B 大 外 著音協奏本 る。それが事件や運命の具合でいくら 幸職にしたくも幸職に出來ない場合が ある。この小説の場合は選よく自出た く出來た。いる~~の男の助けがあつ て・……

疾後のため十八日來社 (前セプランス階院) 同上 (同院副院長)

有の國民文學たる短歌の傳統的諸學素 と現代的辨神との変で點に立ち、著者 と現代的辨神との変で點に立ち、著者 の生成、憂風、現狀の新しき展開の別 きを描かうとする。青年駆徒の教養に 一層の調ひを護らすものである。 三十一番戦の詩形によって我が國個

泂 出

目錄進 里

は戦場洩らすな機

学生文庫 四六判 フランス製

振荷東京一〇八〇二

痛烈に非難の矢

デン英國外相

政治的関帯に戦略を投したことは

道議選舉肅正

つてあるかは分られが、イーデン

(職が外間なる政治的監視を有一般道では郵に選挙順動の取締に駅) 矢を向けてゐるメール紙の外。 棚せられるに至つた、このため京 ナイル作戦の失敗を問はる

送ることは現在は間より、将來

をいけてやつて見たとこ

図府の極泉政策、その他を脱つ 「非論の者」には 一年の現實をが難した皆生職が英 「暴闘係者には

青訓の强化に就て

朝鮮軍參謀長一局橋少將「難論」

自現在で立陝州吉川五名に富し定して西韓閣衆者に注意を促して西韓閣衆者に注意を促し

英の崩壊は必至

リンドバーク大佐

援英政策中止を力説

に施行せられるが京物道では十七道曹剛周邏』は五月十日全館一輝

通じてこれが全面的任用

れた樹巣に帰ならない。

整誰のために載ったのかし ふ保顔な建態に、職主

勞務調整に苦闷のイギリス上 各勞働戰線に

ンドン十二百同盟一ペヴィン 娘子軍の總動員

順井孝治經 済と 社 會 留宴代献貨幣の生活理論 *

河合栗治郎 社會思想家評傳 三

生活

新育二 科音文 學樂學

本賦」
原價格の理

山城 章價格統制の研究

河合菜治郎 大學生活の 河合栗治郎 第一學生

反省

高島書哉經濟社會學の問題:

河合柴治郎 學生 に

合衆治郎書齋の窓

から

へ無信行 政治經濟學の問題

米加共同防衛書

中山伊短郎ケイ一般理論解説

本祭一理論經濟學の基本

田喜代藤生活經濟學研究

婦人時評

新城府韓國民經濟學原理:

古富重夫行政機構改

革論

八重標連音 國防國家の理論と敬い

要野帰現代の經濟學

野 鼎統制經濟講話··

勝本正晃擔保物權法論 益

尾佐竹 延日本憲政史大綱告 三 尾佐竹 猛 日本憲 政史大綱管 等

美速部港市 公法と 西島彌太郎 改正 會

私法三 社法 %

五月の昆蟲生態

から加ゴマデ

スイスからフランスへ

歩きつつ學ぶ(強魔包)

趣味を生活に生かす

原雜放助企業行政法

混合委員會成果發表

田嗣郎經

田保馬經濟學概論 濟 濟原 原 理

日本評論社名著選 杉之原幹一不動産 杉之原幹一 無親 族法

西島照太郎 手形法 小切手法 振替東京一六番東京京橋三ノ四 研究法 読

或る養蜂家の手記

は花暦

默塑 社本日之業實 -西座級爾東京東

髓 錢十六價定

數學下各

西洋 日本 榮治郎 學 生

٤

歷史

生

科學園

發

里司と郷秋 (※当のま」に乗するわら

見族の家 (本般はアルゲーキアの名)

生活. 教養 150

龚

の田 海戦争経済の潮流

四弘員人統制經濟とない和合 位田群男新體制下の經濟 位田祥男統制経済の理論

武夫戰時統制經濟論

河合築治郎 學生 と

社會

先哲

ー つ の

仏は働いて何を得たか

治男

室生犀 星

坪柳田田 讓國

美しき心の物語。武者小路寅萬 英美子

の庇携

旅の町・旅の人(日本成党時、5)

文別の岩り (新) 小田氏の (書記博) (本語・小田氏の (書記博)

間的な地想主義で著名だが、

作品 華 支那經濟地理概論 ・ 異關查部 北支農村 概况飘查 今野山崎譚 百萬人の 河合築治郎 學 生

井藤半彌詢財 政學 入門 啊戶正雄於財 政學 大 位田禪男 加英國經濟史要 渡邊 光支那地理大系館然 等 近藤康男轉換期の農業問題 鈴木権太郎間ピタ

保井英五節通 貨調節論 同桶 电古松資本主義 發達史 羅利三郎國際貨幣制度の知 稻菜岩吉和滿 洲 發 ・農業 き

春季リーグ戦男子中等籠球

組合せを決定

稻葉岩書支那近世 莲史 ***

石井 誠プルック 英國 近縣忠義日本文學入門 史講話 文學史 一 通論 三

句

佐佐木信綱 改真 高強盛子俳

馬湯敬治組織と技術の問題 『 ■八十二 日本社會政策史 ... 河内 男社會政策の問題 總後重遣斯民

の題隊季節を迎へた朝鮮勝一的なる敬員職または竇楽戲等、統一

朝鮮排協本年度スケデユール

後の動物階級のために大曹を特に

優勝メイホウ號に

新春店 (三時十分) 京師報 九日 入場式 (二時廿分)

京城春競馬第六日目

けふの出走馬

國民體位向上に

狙ふ排球の大衆化

土田杏村思

星高期華間 法

上杉頂自帝國憲法逐條講義 1.0

田畑 忍帝國憲法條義 三

佐々木物 憲法·行政法演習3

文作《那平時國際法論 *:00 野村淳治耶行政法總論

行されて随随や協主副第二回二

岩本君[本]優勝

卓協 二級部卓球大會

矢田 津世子

0

一家に一瓶

田

商品店

學生野球、飯網來

安部磯雄

短時日に治癒せしめる保護の販売と表皮を新生している。 ピタミン療法です。

・くさいなできる

ビタミン療法

史加田哲二

時の突發に

スツト鎖る

シベリアところどころ

名 及 銘 柄 琺瑯鐵器の販賣價格

民族的性格改造 第三國の援蔣政策…最思我大陸政策。現段階…要

農業增産指導に

₩間簡

公

定價格

技術の重點集中化

部門別割據主義に再檢討

價特大の靴革

一號網上報 一定 五國八十號網上報 一定 五國八十號網上報 一定 五國八十號網上報 一定 六國八十號 一大文 15十一國九十錢 十文 15十一國九十錢 十文 15十一國九十錢

高 木 正 雄 類 手 の 天瓜粉 に代る 撒布劑 從來の天瓜粉と 肌化 どう違ふか? 2 新强力殺菌劑配合 7 セモを解消する 軍に策防し、交治療やしある。
ので中和しタダレ、アセそを翻
尿の毒性を軽燥の科學作用によ OOO NHOSOCH だ と 1

高

は 日本は斯く思ふ(Massillo 藤田省三 日本は斯く思ふ(Massillo 藤田省三 の記述

出馬すでに三名

なほ下馬評に數名

驪州郡の逐鹿戦酣

道議戦線をめざして・・・

起ち上つた有志ら

川文化事業協會の設立に

多大の關心と期待

粒々辛苦の五年間

匙貯蓄にこの成果

うらぶれの村、更生記

中村係員から「投下職」機関係

町、柳町)▲廿六日(桃山町、町) ▲廿四日(山根町、棚町)

各町毎に防護訓練

網信通道嚴京 水豆油交易(同 水原支易(同 水原支易(同 水原支易(同 水原支易(同 用電三四三

川府、指導員を任命 電子 | 「一個」 | 日(電子) | 11年 | 1

真乾學校の恩人

あす晴れの除幕式

次に比べ非常に遅れた | 輝を建立中のところ、近々竣工の 力から同校々壁で総撃式を懸行する 忠北の貯蓄

二硬の代金を収め得たといふ都米、起り「仁川交化事業協會」の設立は五年後の今日に至って九十二回 の必要は一般が民間に澎湃として

は多大の隣心を以て見られてゐる

きったのである、一日 一面の一郎 些貯蓄の部やの 施望を 値画ふに

本洞町國婦

水登浦の種痘

いどむ

家庭パンの素

脚色 齋 籐 良輔 鬼才 澁谷實作品

生擴ご鍛錬睨み合せ 青年團に開墾地提供

寛民関力の 午前九時から邑内大成町的倫室に 「西州」雅湯道會で 孝子節婦表彰 今般、比較に人物を豊朝財本部に一つ般、比較にあるたけた。

目指す千五百萬圓 江原道の貯蓄陣萬全の構へ

完遂に全力を注ぐことと シネフと演奏の

愛館 【仁川】廿一日まで上

楽者統制令に從ひが登開機管内に 用達組合組織

人所する身に金は不要

奇特の婦人繞る志願兵美談

間に店

の」全一卷▲テク助物語映画で四の」全一卷▲テク助物語映画で四条。

の重点機会構造が置き続き置記の、関連関単に対当一氏化中震学教・行為とはなるとに、 正分氏 英様 (編書浦) 「清州」 中間整ち機能化するに従 正分氏 英様 (編書浦) - 榮養に富む代用食 -人の変き

健でつ

確位軍

確定せる信用ある本品を愛用あれ。

一務家も、工場員も、

林兼商店製 **工場**

堂松青舖本

慶北は卅八名

平南は廿七名

牛島の二見ケ浦、創建等

尊王護國會を中心に期成會

氏の水戦を辿へこれ等機の意味を兼わて釜

定員超過九名

(新)▲价川(腹道薬) 朴 (新)▲价川(腹道薬)

文部長として朝鮮文部を開設しその第一次事 【签山】大阪に本部を置く大日本食子都園會 山府大倉町四ノ三六、三宅球造氏を興事

山郷道ホテルで陸波顕綬章を開催した、総総・日本城山原建、一見ケ浦建設・田塚山に上、別に参山銀日本城山に天守別原建も街廊に上、総総・日本城山原建、一見ケ浦建設・明修した、総総・田原道ホテルで陸波顕綬章を開催した、総総・田原道ホテルで陸波顕微章を開催した、総総・田原道ホテルで陸波顕微章を開催した、総総・田原道・東京の一番を見た。

面積は一躍八倍 人口も十三萬人へ

咸南は卅三名

肉の平壌から 牛肉姿を消す

あるのでこれが閉止を期するためののでこれが閉止を期するため

よく、基際化への活潑な動きを見

整期の個人勢力提供については 出見所を全面的に備充し、前年 は二千五百ヶ所であつたのを本 年は五千ヶ所とする。とのため 個人の出役は相望大きく期待さ 150つた。

の合併に去る十四日は護印したが「様を無行中、路上に遊んであて登山無蓋では中央無蓋と「浦先継」が 际内中央連 戦銀

元山の府域擴張案具體化

殆ど定員の倍

最激戦の忠南卅四名

咸北は二十名

新編入區域の

町會役員を官選

成興府、自治運營に斷

三七一枚

海女の出漁に

限が加へられる「わかめ」と「霊 情緒得女たちの出源にも践しい制 道議戦日を逐つて激化

(天風) 七

待望の本放送開始

方の期待は大きく、大邱としての種類的要認であったがけに、 脚上これで一流文化都市の水準に

ではち今年重水が観点が取行され、即からこのうちゃた、十左はち今年重水が悪ど無窓」けが許可され、戦した、十左はち今年重水が悪ど無窓」けが許可され、戦し、一十二名に上るが、後者があります。

宛ら工業學校

八の闇跋扈

瘦體もこれで肉づく

HE

全。鳴谷汽船縣出机

電話 發生

裏大邱府民をはじめ際北道民

けふを晴れの大邱放送局

着物養の人手難とそ | 放灸部骨長、概本釜山地方滅信服| 同放送間はコー

古賀初代放

各種の技術傳授

平壤刑務所の温い親心

一段さ光彩

関係にある石炭・郷野野町の

日本の一次のでは、大きなのでは、まないでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないのでは、ないのではないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないので

京城縣州近又は浦

乳

踬山聯盟總會

東京の記事

特別案內

大佐 名物の一面に

品切の場合は東京市小石川県の場合は東京市小石川県

●二川沿岸航路出收量定 新城市。日本都市代明店 高城市。日本都市代明店 市、市本都市代明店 市、市本都市代明店

京湖內公通子自京湖內公通子自

大阪。七川出帆

徹底した内地の隣組 阿部監督局長の七産話

第四 適ると、最地から

手當り次第

「新製州」観想のも友人の かまはずに平気で踏んで働き に盗み廻る 暗黑の虫お繩



土井醫院 開科 開科



探式會社 麼 田 組 朱式會社 麼 田 組 .

貸倉庫を求む

| 一下部へ会 | 日本の |

水質事務所佐地では

美容徒弟職募集 採用(高型圖數) 東京 (高型區) 東京 (高型區)

*雇

貝沼梅子

京岩井 商店店

水店舗

大陸工業社

く家もの労務院配と対策を譲つたした小賞社會議長は十五日天の如

品が出現した、西海岸に敷物のであるが出現した、西海岸にまた一つ野土白頭な土田 蛤の彩漆錦皿はいかど 柳京に新樂浪みやげ一つ

慶南の集計

八萬三百餘枚一錢献金九十

計中であつた十六日全部の取組め を終了したので細力源では直ちに

に取締めの上、道域民総力悪で集一一義)に落しなほ二、三府郡では

第二回の取締めを続いでゐるので

電脳にこれが状況について 動類における 野力の 裏

託兒所《倍加

「鬼智」「鬼智」「鬼君」と、 「鬼子」と、 「鬼子」、 「鬼子」」

平方キロの廣大地域を獲得するわ

大な好民の一坪楽劇に所職題でい

唐で皇軍への<u>駅</u>割と関防國家の服

▽庭木や盆栽の害虫等マ犬猫牛馬や家禽の蚤

塊はモチロ

増米に秘訣五人組

先づ健苗育成の

機橋で荷抜【釜山

産業豆戦士の誓

種別ホルマリン、メルクロン消毒

叭への集中射撃

延安郡も割當を突破

近く十二日を以て郡内二干齢の愛近と十二日を以て郡内二干齢の愛

もありましたが、髪一氏機器に動った

新川 派等は十日著任、ナー日島内 著任 【庫底】新任國民學校

わけなく全滅

婦人勞力狩出し 農繁期、慶北の對策

實に三萬五百枚の二十萬五千

百名限り無料で親切にはい産で苦しむ人へ



に粉取蠅用虫京南の來從

殿市大口本町 駿 今津化學研究所

八日分-五十级四日分-三十级

藤井得三郎商店 - 1887年 18874 18874 18875

本舖 無法

東京市神田區鹽島町

の製症防止に「耐酸」こそはどちら嫌へい

に咳から肺炎ろくまく結核などへ

とおれてなかし、沿りにくい際戦ぜんそくの行動

る作用を持つて重ります。 龍角散の微細末は極めて軽く、吸着性に富んできる

だけに、

技でとさいます。

心ひちれ然も歌作用が全然ないのは本郷の優れた特 古来の良要に称らしい悪理的工夫を降らした黙試 子供の本質を捉

んなにクレオンの正しい持ち方を

すべてを綜合的に

師範附屬國民學校を訪ふ

郷はないのでお丘びに近しいが、一般でも見一回或は三回の「歌殿は下部を離民出西は動が野皇に一担呼戦して大国の大部署部門

京城に肉なし日

晴れ時々量

の天氣

バカ

スも食物から

3

が 製む がだかける と がが の が の が の ける と の が の ける と

に行はれるこの厚生 事に活力繁を吹き 殴れをなほすかた 退社の午後四時を の空地に飛び出

珍らしい食物で

トモスクレコン

凝半料燃

太强力火

全對有名文表生

色が良くて

つきよい

夏川のほうし茶

舖茶川夏

會商業工旭

二四以上

の一本日

總力、勸業吶課で考究

第上にある校師が相一行は、

銀五時までの面「影怪の

夜櫻に、紙芝居, 緩みがちの人心引緊めに

高所からの膨胀は止めませう」 京城寫真業者

影規約を制定防諜に郊外撮

半島志願兵の熱情

川岸事務局總長へ感激の報告

長崎協和會に揚る

丁子屋の屋上から 青年が飛降り自殺

けふは、綜合訓練日

利用」は確位

ペンの強さは

地町一丁名

衣笠

産婦人科 ^{選挙博士} 本室 茂 電本5912

步行者は人道を歩け

自稱オペラ座のピアニスト

正田駿縄君は生 一 京城芳

即為果實袋口留金、截斷機、各種袋 酬 鋸石







造 出 (A) TE A 勝豪泰會

松林

大震 北北

酒額

澤本中將歸還 四

信用一等

こ町本城市 ハハハ・ハハー本電

一名を選出

土食屋夜長に頭神し | 下間版 おちいかよく出る





防協會朝鮮本部へ

李王家から金一封を下賜

二橋少將謹話

凄絶を極めた

倫敦大爆撃の跡

オノクランド卵も爆死 日夜日本人邸にたど一人民残つてて、物学さには膿へ上つた記者が十六

はホテルに三個のの一











【窓頂=獨機の爆撃により燃え上るロンドン】なつてある記者も正真な機能での

旅館も満員札止め

松岡外相歡迎に沸立つ滿洲里

的な連絡を収ること、なり、防めに繋行すること、なったに対っても減ってるといる組織されて関行すること、なった 加岸事務局続長宛に大要次の通

簡保六億圓を突破



金帶





スのや実服店

水製 互材

機

利體龍社

個 5、職割についておやん/~と職当 5、職割についておやん/~とは今日

是非おすゝめいたします

食後、お茶のうがひをな

ず、貉くの今日の鵬いてゐる城た

同時に、また特に何か秀でた才能

でから、影響につぐのは何 よい線索を入れるとさ、

の上からも、 煮立つてゐる ピタミンロの破壊も少くて

温の形にして台をつくりませいろく の形をつくりませいろく の形をつくりませいろく の形をつくりませいろく の形をつくりませいろく の形をつくりませいろく のいのでも、細い花や茎の大きい花り、細い花や茎の大きい花り、細い花や茎の大きい花り、細い花や茎の大きい花り

は勢へものです

夢をいきなりお茶に注ぐの

根本的に治すに

先から初磨にかけて、風疹が

才(能)(あ)

3

と多くなり、吹田物のできて

楽位大のもので、非常に痒いので

がある。

な氣持がまだ一般に存在してゐる

職業などにつかせるのは、ろ

の蔵質」の中に才能あ | 的な目で見られるものが、世の中大追論すさんの『娘』く慰たちさへ、或ひは一種の敬遠

郷かれ切かれ待つてある、といふ選される、といふ悩みを、みんな ちから何となくけむつたがれ ストロフルスといふのが最も

5

車道を平気で通行する人があ 車道を平気で通行する人があ

近古佛教の後来あり一時像歌をとは誰でも職信してある魂だ。

的に消化され同化されて終った

る た。INO (東) 哲学 (レコード) (東) 哲学 (レコード) と関係 大・四〇(東) 朝のことば 鴻氣

(東) 時報 (城) 宮城道

午前六〇〇(東)ラジオ遊療

悪多特色的事性を史上に記載し

を的であるといへる。ごはみなたが、現今に至つては完全に自

社殿の一部を歌樹な道場として近づいてもらへぬだらうか、又 ゆし活きた損害者として大衆に 行するもの、現在都市の主要

お宮とお寺と

非常に多いのだが、所謂神

第一放送十九日(上

ない道路では中央が車道で雨

別称、空の文化、文部省推薦映の二同開催一般組内歌歌者に開め、番組は順郷と簡米、生命の放、番組は順郷と簡米、生命の

自圍棄

ので、どんなに交通の緊切な 起るのでせらか、それは天 なと起る交通事故はどうし 閑散な街に却つて多 路でも、各目が緊張し生意して交通道器を守つてさへいた

の事故を担します。敷ある事故のし方ないとしましても悪能段に多一人たちからいはせれば、ある影響 医走し來る自動車や電車の直舶を した事曹をみましても結局交 脈が応費と定められてありま 一の変通事 ・通行者は必ず左腕を になります、さてこの変通事 ・通行者は必ず左腕を 少く、交通関数な光と呼通、

ですが職員車の乗降隊にアラ下つにアラ下るもの、自動車でも同様 恰も、敵館改河でするやうな 勇敢 に多いことは掛版に歩へません、 さで機動する処きは危険中の危険 すから脚に慎しんで癒きたいもの 女と職業の中で女がまだ本常に弱すが見を言葉です。 められないところから形分自分目です。 おいれないところから形分自分目がれる はいん ところから形分自分目

子供の温疹 ②·育児/五

てゐる電車の直後から急に

電車バスに 乘る時の注意

ある。これは、

あとでのせて重しにいたします

春の生け花(三) 有川ひさえ 幼稚園兒(指揮)横田和子

豊の部

に 三二・三〇 ニュース・職業船介 大・〇〇 (東) お話 なざな活問 答 (野客)が源 労踊 だ・二〇ヘモニカ合器・「蜀寨・屋 瀬 漁温板合楽園

- OO (東) 財報・ユュース・OO (東) 財報・ユュース・ 活の不和(1) 朴 承 浩の不和(1) 朴 承 浩の不和(1)

のだらうか(皇國官氏)

心家庭メモ

子供が

喜ぶ代用食

いへば、散質はもつと伸びようと ますくく多くなる職繁婦人に動す、家庭で作る法を申上げませう としのべたければならない。 ますくく多くなる職繁婦人に動す、家庭で作る法を申上げませう とれば竹で立家な代目のお出衆ま 職業の方法から置 とにかくその職業に と はないかと楽しられる

花留の代用 竹でお手製を

除く√万木大将」 水越 蔵架 午後〇・〇五(東)密題(釜山を

九•〇〇 歌曲。异•外 九・四〇中等國語

香 月•外

製藥後寶元 東京・京橋・木発町七

明隣商會研究部 100球△十三回

明日のきょもの

には中身を入れずに平く木の栗形 腹によく煮立つたり火を弱くし 四条の職場への放送ラチ □○ ニュース・気寒迦釈(釜 農家の時間 ラジオ関連々春・

東北地

よく分りませんので懸を倒数えて に診てもらびなさい

六大島野球リーア最近合意

七・二〇(東)へーモニカ温素

頭痛にながいノーシンとこれ

院職と手術院職と手術

たく置んで知識とする許りでな一次が伴ってをる事が多いのです、

をさすと言語非必要な化器です。しいと答じます(京城和信地するぎや御し口のひろい繭へ投入、機の批酢などをつけ合せても

下から錐で穴をあけて釘ず打つ

それはあまり熱いお湯で

の交里的にも香りの高い敬愛とまく古文、近古文の中に私共の祖先 て花器に合せて使ひます、重重が大中小といろくくにつくつておい

あるもの別へは、今井邦子氏の 「茶一手がほに比喩してをつたり ものは、必ず婦人科では骨盤膜膜

いんで日外で遊びますから、活躍なったやうどこの頃になると、子供も

界中の蝦が鼻を織の魅力のあるは

も脚を打たれるものです。

たものにしたいものです、そのた

んとの政策、まごとろに関たされ

がやかましくいはれますが、それ

この頃は科學する心といること

・通常の配鑑度であるといはれて そんな生産はきっと形験のうと と通常の配鑑度であるといはれて そんな生産はきっと形験のうと

るわけで、色々な病気を拾つて

は 「最」「支那事職の影響」などは「大の赤十字」と 一次である「女教師の記録」や 「土

力も遊びないと思びます。ありの

日本のを感じ、日々がま さとる一杯と出き扱かれてゆくと

村の子

に飛び組つたり致します

心は、冬の間法域を止めてゐ

學窓を出てからの教養

娘さんの讀書、す」めたい本日

財の電話や治療法は一度診察して が必ずと云つてもよい位むきてき

身虚がはれる

大・〇〇(大)物語の選録マアンの冒録や

● 1.10 (京) 個規勝士 慰 中後國時 大津韓軍規院士 製 (1) 2.8日 (1) 中郷子(屋唱)下八川圭祐(小路)・〇五(東)歌謠物語へ 生省指定消毒 銃後のサービス 悪疫豫防の 强 化 R

釜山地方法院 粉大栗國月龍區日登記 粉大栗國月龍區日登記 粉大栗國月龍區日登記

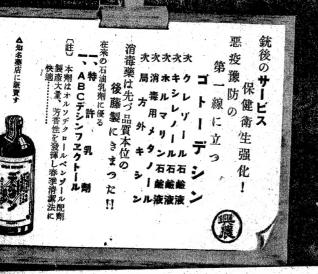
登記公告

0

・食あたりに

●食べ過ざに ●胸つかへに ・腹いたに

腸に



八登記公告

胃脇機能の

登記公告

栄養を 活動を强めて

グンと昂める

保漁防音工事請負

湯澤商店工事部

化强體弱 BIOTONIC 出 銃後更に 元氣は常に ピオトニク 一段の緊張

記公告

億の底力

(東) 田崎(知) 宣滅護 14・00 宮城護華(同) 第25 (東) 田崎(現) 国際・戦闘・今日のお(党) 世界・戦闘・今日のお(党) 世界・戦闘・今日のおり、大きには、180~2 (日) 180~2 (日) 180~2 (日) 180~3 (日) 180~3 (日) 180~3 (日) 180~3 (日) 180~4 (日 字後O・O五 合唱(ンコード) O・IIO ニュース 10・00 (東) 時報 (城) 今日

細胞賦活による直達療法病原菌の殺滅と直達療法

結核菌に直接作 用を排除します 結核菌毒素作

市央日婚付馬爾爾

復活させます のられます

八・〇〇 ピアノធ奏金 オ

七・四〇講演時局と職談案

SANKYO 共

001. A. 014

話願山一九の五番

の人態合義三郎へ昭和拾

からノ

植村製藥株式會剛

出張所清津·元山·新

住宅問題

『東京電話』紫原元極宮殿下には名古宮、熊本南岡軍

閑院宮殿下 けふ御西下

社會課長會議開く

訪滿 中の概況については

はこの機神に則つて麒麟間

仕滿の半島同胞 熱誠に職域邁進 星國民たらんとする熱意漲る

覚郎に帰り向十一里を贈、同十一隊四十分より約二十分間撤費時記者撤と會員、今次議職の政治的意義について大変次の班く確つ感、日之内、大照兩職等を無向して順域、聯聯大智政除謝難。三徳憲叛諸長ほか 郷郡研名原忠長の 田迎へを受け、一旦原式后の感、日之内、大照兩職等を無向して順域、聯聯大百姓の教職諸關限調整のため去る九旦別域を旧意職派國を採問中の南郷徴は十八日午前八時十五分別説職者、近藤晩書店廊を兼礼部館の総職諸關限調整のため去る九旦別域を旧意職派國を採問中の南郷徴は十八日午前八時十五分別説職者、近藤晩書店廊を兼礼部館の総職諸關限調整のため去され自別域を旧意職派國を採問中の南郷徴は十八日午前八時十五分別説職者、近藤晩書店



それが生産階として最上のも 電要能物質を十分に活用態便 駅ふに屋土の理想的形態は 駅も一定年後に大増産される

へる。朝鮮の國土計畫も常然

仲間の杜選が、二夫人を分けて

援軍滿載の英船 印度洋上で撃沈

縦における英帝殿合軍はオリンヤ

作れる

はな土 地方十九日頃到着 京城十九日頃到着

最後の決戦か

する際、整酒を條件にされたい において顕微版化部隊と国戦闘をス西南方八十キロのカラバカ地方

ユ軍僅か十日餘で潰滅

大を一にする ゴー軍の敗戦





ベルリン特電【十七日發】ドイツ軍最高司令部は十七日夜全ユーゴー

獨發表正式休戰は上

以來僅々十二日間で終了し、殘るは敗戦の前夜に彷徨するギリシャあるのみとなつた八日正午に行はれる、これによつてドイツの バルカン電撃戦の一半は去る 六日進撃開始全ユーゴー軍は十七日夜九時(日本時間十八日午前五時)無條件降伏した。正式休戦は十件降伏した旨左の如く發表した

慶感・ンボス両方における艦車副奏希職一ドリヤ海に至る110四十キロの職一は外第に戦合軍の不利に鍛き艦重「緊急な 戦難が行はれてゐる・葉に「モニーヨーク十七日回盟」オリ |合軍の大政防職はエーゲ海からフ | 機にほり抵開されてゐるが・彩磬・カ西南五十キロのカテリネ地・

英希聯合軍危機迫る

半島の郷人のは二千四百卅二 時の録音 (豆囊既務調整) 新任

に萬全を期せしめたい「年間の趣旨に稽へ勞獲行」に

の深を知費に示現せるもの。

國の無人口一個五百餘萬、

報特三 治難 する な お灸の二







べあらためて、圏化の前 敬ひ語じて、明なるのでせらか』





意見全く

致



を明かに認定し得たことに努力してゐる跡

蒙たゞ今無事に臨仕した次第であ

心臓軍艦により離れされた、 ンに達したアメリカ筋の情報」な前進を傾けてある、能況衝壊 〇六一トンは印度学 一、編集は職合戦の中央完能を狙ったリー・ラメル 左の通りである

ので、東地中海における戦局が との影響に描まされてゐた「西」といふほどの高歌があるがこの

绿經濟料

を 大夫にする H.H.H.

この規定による

擧れ明日の荒鷲よ

の競技

加藤清正公を祀 間島省に話題 南總督の

この眼で見、この耳で聽いたよ

南さん樂しげに土産話

境内バノラマ

許される女鑛夫

半島に新しいお布令

民學校用新教科書がいよく近く、十二日田高樂院元子、米水い來ないで心配されてゐた國。ゐたが、十七日同曹毗公

隆々・日本の威力

泰、佛印を語る和信經濟使節

元敦航路を

新貝知事、東京みやげ

が出来ます。
を整まれていて、
を表示して、

を表示して、

を表示して、
を表示して、

を表示して、
を表示して、
を表示して、

を表示して、
を表示して、

を表示して、
を表示して、
を表示して、
を表示して、
を表示して、
を表示して、
を表示して、
を表示して、
を表示して、

を表示して、
を表示して、
を表示して、

を表示して、
を表示して、
を表示して、

を表示して、

を表示して、

を表示し 畑と同様の香味とい、これに普楽しい、これに普楽を 11008 I.

東新商業專修學館生徒

募

















櫻と匂ふ大和魂

けふ三部隊の記念祭賑ふ

桃屋の花らっきょう

鴛海醫院

いので間に合ってるます。 [寺田] 早い話がすぐ目にみえる 人もるない、國民服は凡太郎君 館の製はね、機とないだ を施べず、戯は如き、夜は米の汗 【芸田】朝めしは必らずバンにし かと思つたら、切つていうまいう 【久藤】寺田さんのご家庭ではど

儲けになる、使用人が州人もをる そして一回一杯と決めたんですな

将来は一層この方面に力を致すと

からは扱け切らないことがからは扱け切らないことが

て映画社に関へは、十七日

り見日文化。歌曲剛揚に上

をさめたので、その上版さ

ある。 先日端國の社邸に 圏の 大日端國の 社邸に 圏

ある卒業式をすませて、

る心といふ もの 方にだけ頭を使って、一方は抜け てゐた、といふやうなことがわ、 八日から卅日までの間に研究生を繋げが郷に乗出すこととなり、十 質しく 研究生を募集

國民藝品海遊、東沿

【久趣】なるほどね、しかし直接一、

の中にあるのだから、関いの無

確えたかといふと十人以上の影響

1、入所者資格 中等學校、なぶ一人人所者資格 中等學校、その要 文卒業父は同等以上の学力を入所者資格 中等學校、女宗 倉日 五月一日午前

の三河家園車等花形一行が廿一日

◇大いなる感情 第

カら廿三日まで三日間忌城朝日望で毎日午後六時から開演する

・生活・事業維持 なほ出し物は勝太郎の十八番の中

人びたる。 相見し第とことなく大明 州 大原美奈子 、大家族、と改題、李花咲く頃、

家族」と歌劇した 次週番組

明治座 スーユニ (廿一日から廿十

【久間】苦肉の歌ですね、あんた

か田 きをへにけり 千倍

Dの船なるのな今日もまた 京城 和歌子

断選が河る京服、歩兵の基準官(ドイベルカンに銀が擴大、海車遊覧)

朝鮮風物・生活・事變

社報日城京 給配

元贾發

東京社会のようの

これから脈合起とか

アーム・・・・一十四、五対師と

5

の一般の総は「大いなる総領」と原

申しましても、日部方には光分り もございますまいが、御新道時。 お成れの鎖様子、ホンのお過手で からないますからお供をい ローましても、田野方にはお分り 中しましても、田野方にはお分り 中しましても、田野方にはお分り

会職のNSST

● 本大日(四月)日銀)稲東大学会と、東京・鮮田・司町・大日位) 新刊











漫畵

人と銃後生活

こんな珍風景もある

【久雄】ほんとうかいな

10

ことの同義語ではないか。

學

藝

选 水谷田水

し) これが数めしですから 【正二一僕は朝めし抜きにしやう 【太郎】こんなもんおや足しにな 【州馬】 僕の配米はこれですよう 駆ちや触消しでせう

れをこの女授職がみて、私通して

くるんだつた」(哄笑)

で初現代脚「女の宿」を製作の外 ら行はれ、松丘京都が大家を監督 下の修確を女中に構んだら女中が

【長文】いや、所がわ、お答が靴

に飛び込む、さつきから我優して

れます。私たちが何ひを立てるの

四六级三百

は、その智族神の方ですがわり

芋でも入れたら少しは耐米になる 【授交】くのところでは子供が五 は観戦になるのだらう(天) んです、至が好きなのでとして いふから餘ほどいゝ眼をしてたん 諺叉誌に図語版

「三千里」以下に新飯制

州「くろがねの要」には京都の極いこころ」を木村、当者が脚色に書る

まして、明朝どなたか、お連れを 一は早くても、此地へ御一部なさい の

「オウ成程、

それもさうかの、瞬

不をこれに當て「八鷹族統部の識る」と 臓には歯が発動して四十齢目 頭部の全部的質及を危険して四月 東西交流頻繁

防國家の建設、内鰕文化の交流、

現勝太郎の初時代脚には金初襲す は鼠場四郎が活躍と入れ建ひに小 抄」に離口新太郎「天矢華ナ」にが出演、頭に日古でも「柳年月影 私が正敵公園まで見送って よく人人を去るにつけ、 大陸劇場

ゆく場面をニュース映画に (廿二日から四 (廿二日から四

京日文化大畵劇場

皮膚病良藥

お客様にこの

一言をお傳

しい

>

・映されるとのとと、難しみ にして間前かそへて待つて ある、朝賦制当此故事宜高 配置口

割日座で公演 玉川勝太郎

助」「國定是次」等を語る筈である「実験」脚太郎」

「天保水滸戦」「鬼石三次」「満

「森の石松」

設曲の機能、実際と名韻子を

『消え行く灯』

特別有料試寫會

で聞こえる王川勝太郎が久々

く プル 五人娘 「女の霞」 に欠く於行気配の現代職部二同作 職際電天に「大阪立入城に若長湯 へ 人間白、笠井蝉二瀬田で戦略中だ 監督の「雑生門」はアメリカ勝り 私も少々足を捕めましたから」

 と、ニッコリーだってもそこへ
 エーツと人の工来ましたのが、突
 ボル大学部と一段で、「「「大大学部」とつり、「「大大学部」とつり、「「大大学部」とつり、「「大大学の大学の一般」というという。 へ同介になるといたさう」 では器屋さんお総み申すよう。

なります。

薬良病ぶひ テーム水 一般菌作用で ●消毒作用で るいの間を去る

世間の原中を設施・衛い軍・無持 馬切の馬響を分配門面し内内 ●收飲作用で は 如果的 その方が 日士 す 多量よ

45 艮P 尚時·少量了 といき





相手の際がな心にを確さ立

線續進不

影い階

一種の連合

運命論

人八五郎、愛をかけいオート と見ると、若い天婦づれの、男は、か 「へれ密線側か御用で」
「ア、ちよつとお郷ね申すが、こでれから江戸の方へ暴るに、最も近ったがは日の方へ暴るに、最も近った。

「知思程ある」

早いやうでもあり、それでは一つ ますのオイ合学と

なるつもりであつたが、この陽屋

東海林太郎

年後 一 東宝 時。燈 ーシ 活用の時

<u>ታ</u> ロンパワー ラ

9

世, し公方 金 井 蘆洲演

[170]

「盡」

水まする 切しでも 江戸へ近く 吹まする 切しでも 正戸へ近く 中に鴻の県の旅館国へ御家内が出てゐますから近いんで、日のある

子を響か、イヤぞれはお前のいふった響か、イヤぞれはお前のいふ

★一億勤勞興亞のカ

化粧品店にお願 限ひ

社會式株薬製本日大 三可修進展東市取大

